

大腸内視鏡検査の前処置って何？

外来看護師

おか
ゆか
友加

大腸内視鏡検査とは、内視鏡で大腸（盲腸～直腸）の中を観察し、異常の有無および病気を発見・診断し、適切な治療方針を決定することを目的とする検査です。この検査は大腸の中がきれいになっていないと、検査に時間がかかったり、正確な診断ができないだけでなく、検査が受けられない場合があります。そのため、大腸内視鏡検査前には大腸をきれいにするための処置が必要であり、これを「前処置」と呼びます。



■当院での前処置

その1：前日は消化の良い食事で負担軽減も！

検査前日は、消化の良いものを食べるのが基本となります。

健康に良いとされているような玄米・そば・海藻類・きのこ類・野菜・果物などは、大腸内視鏡検査を受けるには、消化が悪く検査の妨げになりますので、前日は避けましょう。

その2：前日21時と当日朝には下剤を服用！

検査前日の21時に指定の下剤を飲んでいただきます。

そして、検査当日朝からは約2リットル程度の腸洗浄剤を飲んでいただき、腸の中の便を全部出して、検査が可能な状態にしていただきます。

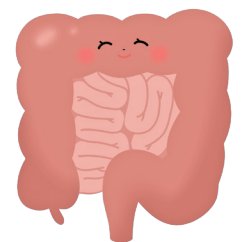


上記の前処置はご自宅で行なっていただいておりますが、入院での前処置を希望される方は診察時にご相談ください。

大腸内視鏡検査と聞くと、「おしりからの検査ってイヤだな」「恥ずかしいな」「下剤飲むのが大変そうだな」など、不安に思われる方も多いと思います。

安心して検査を受けていただけるよう、お手伝いさせていただきます。

お気軽にご相談ください。



富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：2月1日～2月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「泌尿器領域のがんについて」第二泌尿器科部長 新倉 晋



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>